

南島原市ニュース

令和4年10月14日

タイトル

南島原イオンの里山で南有馬小学校6年生が炭素蓄積量調査を実施し、地球温暖化防止について学ぶ!!

国内初認定「イオンの里山」で南有馬小学校6年生が公益財団法人イオン環境財団の支援のもと、最先端技術を用いて環境学習を実施します。リモートセンシング技術を活用し、人工衛星やドローンから取得される情報と現地調査の情報を活用して南島原イオンの里山における炭素蓄積量を測定します。

記

【日時】

10月18日（火） 午前9時30分～

【場所】

南島原イオンの里山
（南有馬町 上原植栽地：南島原市南有馬町甲7808付近）

【出席者】

南島原市みんなの森守協議会、南有馬小児童（6年生）
公益財団法人イオン環境財団事務次長、
リモートセンシング技術センター、教育長ほか

【内容】

樹木の樹高、幹周りを測定し、iPadにデータを入力、木の全景、葉、幹のナンバーなどを撮影。
木の体積を求め、質量換算し、木の炭素蓄積量を測定します。
植樹という活動の効果を数値で把握することで、環境保全活動の意義をより深く理解することができます。

【備考】

10月17日（月）午後2時から3時35分まで、南有馬小学校で事前学習を行います。

担当部署	農林水産部 農林課	担当者	太田 幸司
直通	0957-73-6661	E mail	nourin@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 			
担当者 連絡先			
		検索ワード	